



豪快に水しぶきを上げながら池の中を進む蛇。5日午後0時15分、小山市間々田、加藤竜矢撮影

下野新聞
デジタルに動画

小山「じゃがまいた」 水しぶき豪快 大蛇、勇壮に 五穀豊穰など願う

小山市間々田地区に伝わる国重要無形民俗文化財の「間々田のじゃがまいた」が5日、間々田八幡宮などで行われ、地元住民が全長15尺の巨大な「蛇」を担ぎながら五穀豊穰や疫病退散を願った。

江戸時代から400年以上続き、北関東の春を代表する奇祭。毎年5月5日に行われ、真竹にわらやシダを巻いた龍頭蛇体の「蛇」を七つの自治会がそれぞれ作り、子どもが中心となって地区内を練り歩く。

雲一つない五月晴れの下、午前10時半に7体が境内に集結。蛇の口にお神酒が注がれた後、「じゃーがまいた、じゃがまいた」と担ぎ手が掛け声を上げながら、最大の見せ場の「水飲み」に臨んだ。池に入った蛇が大きな水しぶきを上げるたび、大勢の来場者から拍手や声援が送られた。

間々田のじゃがまいた保存会の斎藤栄一会長（82）は「今年も各自治会の独自性が感じられる蛇が集まった。少子化が進む中でも未だ永劫続くよう努力したい」と話していた。

（山根茂生）

設問

【1】次の○にあてはまる地域名や言葉の記事の中から探して書きましょう。

この記事は、①市に伝わる間々田の②という祭りについて書かれたものである。

【2】記事の祭りに出てくる生き物は何ですか。記事から読み取って書きましょう。

【3】記事から読み取れる正しい文章は、次のうちどれですか。選んで記号で答えましょう。

ア 記事の祭りは、ここ数年のうちに始められたものである。

イ 記事の祭りは、子どもが中心となつて、地区内を歩く。

ウ 記事の祭りは、年に2回行われる。

エ 記事の祭りは、火を使った祭りである。

【4】記事の祭りは、地域の伝統行事の一つです。あなたが住んでいる市町の昔から伝わる伝統行事を調べて、三つ以上書きましょう。